

1 この科目の構成について

教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位	4	単位
対象コース	一貫コース	コース	対象クラス	2	年	
使用教科書	Landmark Fit English Communication I、Landmark Fit English CommunicationⅡ					
使用副教材	5-Stage英文法Book3、ユメタン①、ユメタン②、Listening & Speaking Training Seminar、共通テスト重要問題演習 他					

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか ・聞くこと：社会的な話題において、必要な情報を聞き取り、展開や意図を把握すること ・読むこと：文と文、段落同士のつながりに注意して文章全体の論理的展開や意図を理解すること ・話すこと：論理の構成に配慮し、多様な表現でディベートや意見交換を行うこと ・書くこと：社会的なテーマに対し、根拠のある意見を論理的に複数の段落で記述すること ・主体性：自らコミュニケーションを図ろうとする態度を育成すること	
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 英文の構造を理解したうえで、音読を通して英文を覚え、自分で表現するようにする。 (2) 家庭 授業で扱った語彙や英文の反復練習を行い、表現力を高めるようにする。	

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	評価A：観点項目の合計が 10点以上 評価B：観点項目の合計が 7点以上 評価C：観点項目の合計が 6点以下 観点項目 定期考査（知識技能50点） 英単語テスト（10点） 小テスト（10点）	評価A：観点項目の合計が 10点以上 評価B：観点項目の合計が 7点以上 評価C：観点項目の合計が 6点以下 観点項目 定期考査（知識技能50点） パフォーマンステスト（9点）	評価A：観点項目の合計が 7点以上 評価B：観点項目の合計が 4点以上 評価C：観点項目の合計が 3点以下 観点項目 課題提出（2点満点） 小テスト合格率（1点満点） 授業へ向かう姿勢（4点満点）
評価方法	定期考査、週1回の英単語テスト、都度〃の小テストの結果の平均から算出する	定期考査、考査毎のパフォーマンステストの結果の平均から算出する	課題の提出状況、提出内容、授業への取り組み具合から評価する

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4 5	[Landmark Fit 1] Lesson 5 Bailey the Facility Dig	〈聞くこと〉ファシリティドッグ導入に賛成か反対かについての会話を聞いて必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握する。 〈読むこと〉ファシリティドッグについての文章を読んで必要な情報を読み取り，要点を捉える。 また，不定詞の意味上の主語や間接疑問文，依頼の表現，原形不定詞を使用する表現について，理解する。 〈話すこと [発表] 〉ファシリティドッグの導入について賛成か反対か，自分の考えを話して伝える。 〈書くこと〉ファシリティドッグを導入することについて賛成か反対か，自分の考えを文章に書いて伝える			
		【第1回考査】 Lesson 6 Communication without Words	〈聞くこと〉ジャスチャーが持つ意味について話されている会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握する。 〈読むこと〉世界の非言語コミュニケーションについて書かれている文章から必要な情報を読み取り，要点を捉える。またbe動詞の補語になるthat節を含む表現や，対比を表す表現，形式目的語，間接疑問文の意味や構造を理解する。 〈話すこと [やり取り] 〉自分が話す時によく使用しているジェスチャーとその利点について，自分の考えを伝え合うやり取りを続ける。 〈書くこと〉自分が関心を持っている非言語コミュニケーションについて，その意味や自分の考えを文章に書いて伝える。			
2	8 9	【第2回考査】 Lesson 7 道徳d:Bana's War	〈聞くこと〉インターネットの活用方法について話している会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，話し手の意図を聞き取る。 〈読むこと〉バナの平和への思いとソーシャルメディアを利用した平和活動についての文章から必要な情報を読み取り，要点を捉える。また，関係代名詞や関係副詞の非限定用法，分詞構文の意味や構造を理解する。 〈話すこと [やり取り] 〉インターネットの良い点，悪い点についての自分の考えを，理由を示しながら伝え合う。 〈話すこと [発表] 〉インターネットの良い点，悪い点について自分の考えを，書いた文章をもとにしながら話して伝える。			

[illegible]

1 この科目の構成について

教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位	4	単位
対象コース	進学	コース	対象クラス	2 年	2 組	
使用教科書	Landmark Fit English Communication I、Landmark Fit English CommunicationⅡ					
使用副教材	5-Stage英文法Book2、3、ユメタン①、ユメタン②、Listening & Speaking Training Seminar 他					

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか ・聞くこと： 社会的な話題において、必要な情報を聞き取り、展開や意図を把握すること ・読むこと： 文と文、段落同士のつながりに注意して文章全体の論理的展開や意図を理解すること ・話すこと： 論理の構成に配慮し、多様な表現でディベートや意見交換を行うこと ・書くこと： 社会的なテーマに対し、根拠のある意見を論理的に複数の段落で記述すること ・主体性： 自らコミュニケーションを図ろうとする態度を育成すること	
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 英文の構造を理解したうえで、音読を通して英文を覚え、自分で表現するようにする。 (2) 家庭 授業で扱った語彙や英文の反復練習を行い、表現力を高めるようにする。	

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	評価A：観点項目の合計が 10点以上 評価B：観点項目の合計が 7点以上 評価C：観点項目の合計が 6点以下 観点項目 定期考査（知識技能50点） 英単語テスト（10点） 小テスト（10点）	評価A：観点項目の合計が 10点以上 評価B：観点項目の合計が 7点以上 評価C：観点項目の合計が 6点以下 観点項目 定期考査（知識技能50点） パフォーマンステスト（9点）	評価A：観点項目の合計が 7点以上 評価B：観点項目の合計が 4点以上 評価C：観点項目の合計が 3点以下 観点項目 課題提出（2点満点） 小テスト合格率（1点満点） 授業へ向かう姿勢（4点満点）
評価方法	定期考査、週1回の英単語テスト、都度〃の小テストの結果の平均から算出する	定期考査、考査毎のパフォーマンステストの結果の平均から算出する	課題の提出状況、提出内容、授業への取り組み具合から評価する

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4 5	[Landmark Fit 1] Lesson 5 Bailey the Facility Dig	〈聞くこと〉ファシリティドッグ導入に賛成か反対かについての会話を聞いて必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握する。 〈読むこと〉ファシリティドッグについての文章を読んで必要な情報を読み取り，要点を捉える。 また，不定詞の意味上の主語や間接疑問文，依頼の表現，原形不定詞を使用する表現について，理解する。 〈話すこと [発表] 〉ファシリティドッグの導入について賛成か反対か，自分の考えを話して伝える。 〈書くこと〉ファシリティドッグを導入することについて賛成か反対か，自分の考えを文章に書いて伝える			
		【第1回考査】 Lesson 6 Communication without Words	〈聞くこと〉ジャスチャーが持つ意味について話されている会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握する。 〈読むこと〉世界の非言語コミュニケーションについて書かれている文章から必要な情報を読み取り，要点を捉える。またbe動詞の補語になるthat節を含む表現や，対比を表す表現，形式目的語，間接疑問文の意味や構造を理解する。 〈話すこと [やり取り] 〉自分が話す時によく使用しているジェスチャーとその利点について，自分の考えを伝え合うやり取りを続ける。 〈書くこと〉自分が関心を持っている非言語コミュニケーションについて，その意味や自分の考えを文章に書いて伝える。			
2	8 9	【第2回考査】 Lesson 7 d:Bana's War 道徳	〈聞くこと〉インターネットの活用方法について話している会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，話し手の意図を聞き取る。 〈読むこと〉バナの平和への思いとソーシャルメディアを利用した平和活動についての文章から必要な情報を読み取り，要点を捉える。また，関係代名詞や関係副詞の非限定用法，分詞構文の意味や構造を理解する。 〈話すこと [やり取り] 〉インターネットの良い点，悪い点についての自分の考えを，理由を示しながら伝え合う。 〈話すこと [発表] 〉インターネットの良い点，悪い点について自分の考えを，書いた文章をもとにしながら話して伝える。			

[illegible]

[illegible]

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主

[illegible]

【SDGsの各ターゲットについて】



【道徳教育について】

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーしてご使用下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



※評価の観点

知 → 知識・技能
思 → 思考・判断・表現
主 → 主体的に学習に
取り組む態度

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーして下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



1 この科目の構成について

教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位	4	単位
対象コース	総合	コース	対象クラス	2 年	3、4、5組	
使用教科書	Landmark Fit English Communication I、Landmark Fit English CommunicationⅡ					
使用副教材	5-Stage英文法Book 2、ユメタン①、ユメタン②、中学英語まるまるリスニングBOOK基礎 他					

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか ・聞くこと： 社会的な話題において、必要な情報を聞き取り、展開や意図を把握すること ・読むこと： 文と文、段落同士のつながりに注意して文章全体の論理的展開や意図を理解すること ・話すこと： 論理の構成に配慮し、多様な表現でディベートや意見交換を行うこと ・書くこと： 社会的なテーマに対し、根拠のある意見を論理的に複数の段落で記述すること ・主体性： 自らコミュニケーションを図ろうとする態度を育成すること	
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 英文の構造を理解したうえで、音読を通して英文を覚え、自分で表現するようにする。 (2) 家庭 授業で扱った語彙や英文の反復練習を行い、表現力を高めるようにする。	

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	評価A：観点項目の合計が 10点以上 評価B：観点項目の合計が 7点以上 評価C：観点項目の合計が 6点以下 観点項目 定期考査（知識技能50点） 英単語テスト（10点） 小テスト（10点）	評価A：観点項目の合計が 10点以上 評価B：観点項目の合計が 7点以上 評価C：観点項目の合計が 6点以下 観点項目 定期考査（知識技能50点） パフォーマンステスト（9点）	評価A：観点項目の合計が 7点以上 評価B：観点項目の合計が 4点以上 評価C：観点項目の合計が 3点以下 観点項目 課題提出（2点満点） 小テスト合格率（1点満点） 授業へ向かう姿勢（4点満点）
評価方法	定期考査、週1回の英単語テスト、都度〃の小テストの結果の平均から算出する	定期考査、考査毎のパフォーマンステストの結果の平均から算出する	課題の提出状況、提出内容、授業への取り組み具合から評価する

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4 5	[Landmark Fit 1] Lesson 5 Bailey the Facility Dig	〈聞くこと〉ファシリティドッグ導入に賛成か反対かについての会話を聞いて必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握する。 〈読むこと〉ファシリティドッグについての文章を読んで必要な情報を読み取り，要点を捉える。 また，不定詞の意味上の主語や間接疑問文，依頼の表現，原形不定詞を使用する表現について，理解する。 〈話すこと [発表] 〉ファシリティドッグの導入について賛成か反対か，自分の考えを話して伝える。 〈書くこと〉ファシリティドッグを導入することについて賛成か反対か，自分の考えを文章に書いて伝える			
		【第1回考査】 Lesson 6 Communication without Words	〈聞くこと〉ジャスチャーが持つ意味について話されている会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握する。 〈読むこと〉世界の非言語コミュニケーションについて書かれている文章から必要な情報を読み取り，要点を捉える。またbe動詞の補語になるthat節を含む表現や，対比を表す表現，形式目的語，間接疑問文の意味や構造を理解する。 〈話すこと [やり取り] 〉自分が話す時によく使用しているジェスチャーとその利点について，自分の考えを伝え合うやり取りを続ける。 〈書くこと〉自分が関心を持っている非言語コミュニケーションについて，その意味や自分の考えを文章に書いて伝える。			
2	8 9	【第2回考査】 Lesson 7 d:Bana's War 道徳	〈聞くこと〉インターネットの活用方法について話している会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，話し手の意図を聞き取る。 〈読むこと〉バナの平和への思いとソーシャルメディアを利用した平和活動についての文章から必要な情報を読み取り，要点を捉える。また，関係代名詞や関係副詞の非限定用法，分詞構文の意味や構造を理解する。 〈話すこと [やり取り] 〉インターネットの良い点，悪い点についての自分の考えを，理由を示しながら伝え合う。 〈話すこと [発表] 〉インターネットの良い点，悪い点について自分の考えを，書いた文章をもとにしながら話して伝える。			

[illegible]

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主

[illegible]

【SDGsの各ターゲットについて】



【道徳教育について】

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーしてご使用下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



※評価の観点

知 → 知識・技能
思 → 思考・判断・表現
主 → 主体的に学習に
取り組む態度

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーして下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



1 この科目の構成について

教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位	4	単位
対象コース	一貫コース	コース	対象クラス	2 年	6 組	
使用教科書	Landmark Fit English Communication I、Landmark Fit English CommunicationⅡ					
使用副教材	5-Stage英文法Book 1、2、ユメタン①、ユメタン②、中学英語まるまるリスニングBOOK 1、2 他					

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか ・聞くこと：社会的な話題において、必要な情報を聞き取り、展開や意図を把握すること ・読むこと：文と文、段落同士のつながりに注意して文章全体の論理的展開や意図を理解すること ・話すこと：論理の構成に配慮し、多様な表現でディベートや意見交換を行うこと ・書くこと：社会的なテーマに対し、根拠のある意見を論理的に複数の段落で記述すること ・主体性：自らコミュニケーションを図ろうとする態度を育成すること	
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 英文の構造を理解したうえで、音読を通して英文を覚え、自分で表現するようにする。 (2) 家庭 授業で扱った語彙や英文の反復練習を行い、表現力を高めるようにする。	

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	評価A：観点項目の合計が 10点以上 評価B：観点項目の合計が 7点以上 評価C：観点項目の合計が 6点以下 観点項目 定期考査（知識技能50点） 英単語テスト（10点） 小テスト（10点）	評価A：観点項目の合計が 10点以上 評価B：観点項目の合計が 7点以上 評価C：観点項目の合計が 6点以下 観点項目 定期考査（知識技能50点） パフォーマンステスト（9点）	評価A：観点項目の合計が 7点以上 評価B：観点項目の合計が 4点以上 評価C：観点項目の合計が 3点以下 観点項目 課題提出（2点満点） 小テスト合格率（1点満点） 授業へ向かう姿勢（4点満点）
評価方法	定期考査、週1回の英単語テスト、都度〃の小テストの結果の平均から算出する	定期考査、考査毎のパフォーマンステストの結果の平均から算出する	課題の提出状況、提出内容、授業への取り組み具合から評価する

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4 5	[Landmark Fit 1] Lesson 5 Bailey the Facility Dig	〈聞くこと〉ファシリティドッグ導入に賛成か反対かについての会話を聞いて必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握する。 〈読むこと〉ファシリティドッグについての文章を読んで必要な情報を読み取り，要点を捉える。 また，不定詞の意味上の主語や間接疑問文，依頼の表現，原形不定詞を使用する表現について，理解する。 〈話すこと [発表] 〉ファシリティドッグの導入について賛成か反対か，自分の考えを話して伝える。 〈書くこと〉ファシリティドッグを導入することについて賛成か反対か，自分の考えを文章に書いて伝える			
		【第1回考査】 Lesson 6 Communication without Words	〈聞くこと〉ジャスチャーが持つ意味について話されている会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握する。 〈読むこと〉世界の非言語コミュニケーションについて書かれている文章から必要な情報を読み取り，要点を捉える。またbe動詞の補語になるthat節を含む表現や，対比を表す表現，形式目的語，間接疑問文の意味や構造を理解する。 〈話すこと [やり取り] 〉自分が話す時によく使用しているジェスチャーとその利点について，自分の考えを伝え合うやり取りを続ける。 〈書くこと〉自分が関心を持っている非言語コミュニケーションについて，その意味や自分の考えを文章に書いて伝える。			
2	8 9	【第2回考査】 Lesson 7 道徳d:Bana's War	〈聞くこと〉インターネットの活用方法について話している会話を聞いて，必要な情報を聞き取り，話し手の意図を聞き取る。 〈読むこと〉バナの平和への思いとソーシャルメディアを利用した平和活動についての文章から必要な情報を読み取り，要点を捉える。また，関係代名詞や関係副詞の非限定用法，分詞構文の意味や構造を理解する。 〈話すこと [やり取り] 〉インターネットの良い点，悪い点についての自分の考えを，理由を示しながら伝え合う。 〈話すこと [発表] 〉インターネットの良い点，悪い点について自分の考えを，書いた文章をもとにしながら話して伝える。			

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
	10	【第3回考査】 Lesson 8 The Best Education to Everyone Everywhere 	〈聞くこと〉将来就きたい職業についての会話を聞いて、必要な情報を聞き取り、会話の要点を捉える。 〈読むこと〉社会起業家について書かれた文章を読み、必要な情報を読み取り、概要を捉える。また、lessを用いた比較の表現、知覚動詞を用いた表現や過去完了形、仮定法過去の意味や構造を理解する。			
	11	Lesson 1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan <				

1 この科目の構成について

教科	英 語	科目	論理・表現Ⅱ		単位	2 単位
対象コース	進 学	コース	対象クラス	2 年	1 組	
使用教科書	EARTHRISE English Logic and Expression Ⅱ Standard					
使用副教材	チャート式 EARTHRISE					

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標： この科目を学習して何を身につけてほしいのか 日常的な話題、社会的な話題について、話すこと〔やりとり〕、話すこと〔発表〕、書くことの3つの領域の能力を段階的に伸ばす。また、論理の構成や展開を工夫して、主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 ・話すこと：聞いたり読んだりしたことをもとに、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して、詳しく話して伝え合うことができるようにする。 ・書くこと：聞き取った内容を分析し、論理の展開や構成に工夫して、複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝え合うことができるようにする。	
学習方法： この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 さまざまな表現方法を身につけ、練習問題で定着させる。また、与えられた主題について論理的に話すことや、論理の展開を工夫して文章を書けるようにする。 (2) 家庭 学んだことを実際に英作文で書いてみる。また、授業時に書いた英作文の意見と違う立場で再び作文をすることにより、表現の幅を広げる。	

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	・各課で扱う文法事項の用法と意味を理解している。 ・話すこと 学校外での生活や地域社会などの日常的な話題について、必要に応じて、使用する語句や文、やり取りの具体的な進め方が示される状況で、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合ったり、自分自身の状況や要望を伝え、相手の意向を把握しながら交渉したりする技能を身に付けている。 ・書くこと 学校外での生活や地域社会などの日常的な話題について、情報や考え、気持ちなどを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えることができる。	・話すこと 日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について、課題を明確に説明し、その解決策を提案し合ったり、意見や主張、課題の解決策などを適切な理由や根拠とともに詳しく伝え合ったりするディベートやディスカッションをしている。 ・書くこと 日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について、発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら、意見や主張などを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えている。	・「英単語ターゲット」テスト合格に向けた努力をし、結果につなげている。 ・話すこと 関心のある事柄や学校生活などの日常的な話題について、使用する語句や文、やり取りの具体的な進め方が十分に示される状況で、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得ようとしている。 ・書くこと 関心のある事柄や学校生活などの日常的な話題について、情報や考え、気持ちなどを適切な理由や根拠とともに段落を書いて伝えようとしている。
評価方法	定期考査 補助プリント	定期考査 補助プリント	英単語ターゲットテスト 授業態度 提出物 定期考査

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4	Part 1 Lesson 1 How interesting Japanese culture is! ・時制	- 適切な時制を用いて、制服着用の経験、制服のメリット・デメリットについてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する。 - 日本語の俳句について説明する文章を書く。 「マンガとアニメは日本文化を理解するのに役立つ」という論題について、自分の考えを述べる。	○		○
				○	○	○
		第1回考査		○	○	○
	5	Lesson 2 Wonderful places to visit in Japan ・助動詞	- 適切な助動詞を用いて、訪日予定の外国人観光客に勧める場所についてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する。 - 自分がこれまでに行った日本の旅行先について伝える文章を書く。 「ひとり旅のよさ」という論題について自分の考えを述べる。	○		○
2	6	Lesson 3 Precious water for all ・受動態	- 受動態の基本的な形・用法・意味を理解する。 - 自分が食べたい昼食のバーチャル・ウォーター量についてクラスメートとやりとりをし、情報や考えを伝え合う。 - 節水のための取り組みについてのスピーチ原稿を書く。 「水は無料ですべての人に提供されるべきだ」という論題について自分の考えを述べる技能を身につける。	○	○	○
				○	○	○
		第2回考査		○	○	○
	7	Lesson 4 What sport do you like? ・不定詞、動名詞	- 不定詞と動名詞の用法と意味を理解する。 - 適切な不定詞や動名詞を用いて、自分の好きなニュースやそのニュースを得る方法についてクラスメートとやりとりする。	○	○	○
	8		自分が覚えている最近のニュースについて説明するレポートを書く。	○	○	○
	9		 			

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
2	9	Lesson 5 I'm into music and movies! ・分詞の用法 前置修飾, 後置修飾, 分詞構文 第3回考査	・分詞の前置修飾と後置修飾及び分詞構文の用法と意味を理解する。 ・適切な分詞を用いて、自分のお気に入りの映画についてクラスメートと話し合い、その内容について発表する。 ・分詞構文を用いて、自分のお気に入りの歌手について紹介する文章を書く。	○		○
	10	Lesson 6 Where do you usually buy clothes? ・関係代名詞, 関係副詞 ・複合関係副詞	・関係代名詞と関係副詞及び複合関係副詞の用法と意味を理解する。 ・適切な関係詞を用いて、自分がほしい服などについてクラスメートとやりとりをし、その内容について発表する。 ・適切な関係詞を用いて、自分がよく服を買う店についての文章を書く。	○		○
	11	Lesson 7 What kind of books do you like best? ・比較 第4回考査	・形容詞, 副詞の比較級, 最上級の用法と意味を理解する。 ・適切な比較表現を用いて、自分が好きな本のジャンルや最も印象に残っている本についてクラスメートと伝え合う。	○		○
	12	Lesson 8 Inventions that changed the way we live ・仮定法過去 ・仮定法過去完了	・仮定法過去, 仮定法過去完了の用法と意味を理解する。 ・適切な仮定法の表現を用いて、私たちの生活を大きく変えた発明についてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する技能を身につける。 ・適切な仮定法の表現を用いて、スマートフォンによる私たちの生活の変化について説明する技能を身につける。	○		○

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
3	1	Part 2 Lesson 1 Can you come to our party?	・「感謝する」「謝罪する」表現の用法と意味を理解する。 ・「感謝する」お祝いの言葉に対する感謝の言葉を述べ、パーティーに誘う会話のロールプレイをする技能を身につける。 ・「謝罪する」表現を用いて、スマートフォンによる私たちの生活の変化について説明する技能を身につける。	○		○
	2	第5回考査		○	○	○
	3	Lesson 2 I'm sure you can make it!	・「心配を述べる・励ます・感想を述べる」表現の用法と意味を理解する。 ・「心配を述べる・励ます」表現を用いて、合唱コンクールを明日に控え緊張している友だちを励ます技能を身につける。 ・「励ます・感想を述べる」表現を用いて、スピーチコンテストで優勝した友だちに、スピーチの感想を伝える技能を身につける。	○		○
				○	○	○

1 この科目の構成について

教科	英 語	科目	論理・表現Ⅱ		単位	2 単位
対象コース	進 学	コース	対象クラス	2 年	2 組	
使用教科書	EARTHRISE English Logic and Expression Ⅱ Standard					
使用副教材	チャート式 EARTHRISE					

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 日常的な話題、社会的な話題について、話すこと〔やりとり〕、話すこと〔発表〕、書くことの3つの領域の能力を段階的に伸ばす。また、論理の構成や展開を工夫して、主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 ・話すこと：聞いたり読んだりしたことをもとに、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して、詳しく話して伝え合うことができるようにする。 ・書くこと：聞き取った内容を分析し、論理の展開や構成に工夫して、複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝え合うことができるようにする。	
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 さまざまな表現方法を身につけ、練習問題で定着させる。また、与えられた主題について論理的に話すことや、論理の展開を工夫して文章を書けるようにする。 (2) 家庭 学んだことを実際に英作文で書いてみる。また、授業時に書いた英作文の意見と違う立場で再び作文をすることにより、表現の幅を広げる。	

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	・各課で扱う文法事項の用法と意味を理解している。 ・話すこと 学校外での生活や地域社会などの日常的な話題について、必要に応じて、使用する語句や文、やり取りの具体的な進め方が示される状況で、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合ったり、自分自身の状況や要望を伝え、相手の意向を把握しながら交渉したりする技能を身に付けている。 ・書くこと 学校外での生活や地域社会などの日常的な話題について、情報や考え、気持ちなどを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えることができる。	・話すこと 日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について、課題を明確に説明し、その解決策を提案し合ったり、意見や主張、課題の解決策などを適切な理由や根拠とともに詳しく伝え合ったりするディベートやディスカッションをしている。 ・書くこと 日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について、発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら、意見や主張などを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えている。	・「英単語ターゲット」テスト合格に向けた努力をし、結果につなげている。 ・話すこと 関心のある事柄や学校生活などの日常的な話題について、使用する語句や文、やり取りの具体的な進め方が十分に示される状況で、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得ようとしている。 ・書くこと 関心のある事柄や学校生活などの日常的な話題について、情報や考え、気持ちなどを適切な理由や根拠とともに段落を書いて伝えようとしている。
評価方法	定期考査 補助プリント	定期考査 補助プリント	英単語ターゲットテスト 授業態度 提出物 定期考査

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4	Part 1 Lesson 1 How interesting Japanese culture is! ・ 時制	- 適切な時制を用いて、制服着用の経験、制服のメリット・デメリットについてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する。 - 日本語の俳句について説明する文章を書く。 「マンガとアニメは日本文化を理解するのに役立つ」という論題について、自分の考えを述べる。 	○		○
		第1回考査		○	○	○
	5	Lesson 2 Wonderful places to visit in Japan ・ 助動詞	- 適切な助動詞を用いて、訪日予定の外国人観光客に勧める場所についてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する。 - 自分がこれまでに行った日本の旅行先について伝える文章を書く。 「ひとり旅のよさ」という論題について自分の考えを述べる。 	○		○
	6	Lesson 3 Precious water for all ・ 受動態	- 受動態の基本的な形・用法・意味を理解する。 - 自分が食べたい昼食のバーチャル・ウォーター量についてクラスメートとやりとりをし、情報や考えを伝え合う。 - 節水のための取り組みについてのスピーチ原稿を書く。 「水は無料ですべての人に提供されるべきだ」という論題について自分の考えを述べる技能を身につける。 	○	○	○
		第2回考査		○	○	○
	7	Lesson 4 What sport do you like? ・ 不定詞, 動名詞	- 不定詞と動名詞の用法と意味を理解する。 - 適切な不定詞や動名詞を用いて、自分の好きなニュースやそのニュースを得る方法についてクラスメートとやりとりする。	○	○	○
2	8		自分が覚えている最近のニュースについて説明するレポートを書く。	○	○	○
	9		 			

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
2	9	Lesson 5 I'm into music and movies! ・分詞の用法 前置修飾, 後置修飾, 分詞構文 第3回考査	・分詞の前置修飾と後置修飾及び分詞構文の用法と意味を理解する。 ・適切な分詞を用いて、自分のお気に入りの映画についてクラスメートと話し合い、その内容について発表する。 ・分詞構文を用いて、自分のお気に入りの歌手について紹介する文章を書く。	○		○
	10	Lesson 6 Where do you usually buy clothes? ・関係代名詞, 関係副詞 ・複合関係副詞	・関係代名詞と関係副詞及び複合関係副詞の用法と意味を理解する。 ・適切な関係詞を用いて、自分がほしい服などについてクラスメートとやりとりをし、その内容について発表する。 ・適切な関係詞を用いて、自分がよく服を買う店についての文章を書く。	○		○
	11	Lesson 7 What kind of books do you like best? ・比較 第4回考査	・形容詞, 副詞の比較級, 最上級の用法と意味を理解する。 ・適切な比較表現を用いて、自分が好きな本のジャンルや最も印象に残っている本についてクラスメートと伝え合う。	○		○
	12	Lesson 8 Inventions that changed the way we live ・仮定法過去 ・仮定法過去完了	・仮定法過去, 仮定法過去完了の用法と意味を理解する。 ・適切な仮定法の表現を用いて、私たちの生活を大きく変えた発明についてクラスメートと伝え合い、その内容について発表する技能を身につける。 ・適切な仮定法の表現を用いて、スマートフォンによる私たちの生活の変化について説明する技能を身につける。	○		○

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
3	1	Part 2 Lesson 1 Can you come to our party?	・「感謝する」「謝罪する」表現の用法と意味を理解する。 ・「感謝する」お祝いの言葉に対する感謝の言葉を述べ、パーティーに誘う会話のロールプレイをする技能を身につける。 ・「謝罪する」表現を用いて、スマートフォンによる私たちの生活の変化について説明する技能を身につける。	○		○
	2	第5回考査		○	○	○
	3	Lesson 2 I'm sure you can make it!	・「心配を述べる・励ます・感想を述べる」表現の用法と意味を理解する。 ・「心配を述べる・励ます」表現を用いて、合唱コンクールを明日に控え緊張している友だちを励ます技能を身につける。 ・「励ます・感想を述べる」表現を用いて、スピーチコンテストで優勝した友だちに、スピーチの感想を伝える技能を身につける。	○		○
				○	○	○

1 この科目の構成について

教科	英 語	科目	論理・表現Ⅱ	単位	1 単位
対象コース	進 学	コース	対象クラス	2 年	3～5 組
使用教科書	EARTHRISE English Logic and Expression Ⅱ Standard				
使用副教材	チャート式 EARTHRISE				

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか 日常的な話題、社会的な話題について、話すこと〔やりとり〕、話すこと〔発表〕、書くことの3つの領域の能力を段階的に伸ばす。また、論理の構成や展開を工夫して、主体的・自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 ・話すこと：聞いたり読んだりしたことをもとに、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して、詳しく話して伝え合うことができるようにする。 ・書くこと：聞き取った内容を分析し、論理の展開や構成に工夫して、複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝え合うことができるようにする。
学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか (1) 学校 さまざまな表現方法を身につけ、練習問題で定着させる。また、与えられた主題について論理的に話すことや、論理の展開を工夫して文章を書けるようにする。 (2) 家庭 学んだことを実際に英作文で書いてみる。また、授業時に書いた英作文の意見と違う立場で再び作文をすることにより、表現の幅を広げる。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	・各課で扱う文法事項の用法と意味を理解している。 ・話すこと 学校外での生活や地域社会などの日常的な話題について、必要に応じて、使用する語句や文、やり取りの具体的な進め方が示される状況で、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合ったり、自分自身の状況や要望を伝え、相手の意向を把握しながら交渉したりする技能を身に付けている。 ・書くこと 学校外での生活や地域社会などの日常的な話題について、情報や考え、気持ちなどを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えることができる。	・話すこと 日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について、課題を明確に説明し、その解決策を提案し合ったり、意見や主張、課題の解決策などを適切な理由や根拠とともに詳しく伝え合ったりするディベートやディスカッションをしている。 ・書くこと 日常的な話題や社会的な話題に関して聞いたり読んだりした内容について、発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら、意見や主張などを適切な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく書いて伝えている。	・「英単語ターゲット」テスト合格に向けた努力をし、結果につなげている。 ・話すこと 関心のある事柄や学校生活などの日常的な話題について、使用する語句や文、やり取りの具体的な進め方が十分に示される状況で、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得ようとしている。 ・書くこと 関心のある事柄や学校生活などの日常的な話題について、情報や考え、気持ちなどを適切な理由や根拠とともに段落を書いて伝えようとしている。
評価方法	定期考査 補助プリント	定期考査 補助プリント	英単語ターゲットテスト 授業態度 提出物 定期考査

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
1	4	Lesson 7 Do you do any volunteer activities? ・不定詞	自分が参加したいボランティア活動についてクラスメートとやりとりして、情報を伝え合う。 自分の将来についてレポートを書く 自分が参加したいボランティア活動について発表する	○		○
				○	○	○
				○	○	○
	5					
	6	Lesson 8 Let's enjoy school life 不定詞の構文	不定詞の構文理解 部活動に関してクラスメートとインタビューし合う。 部活動に関するインタビューの会話をクラスで実演する。 学校行事に関するスピーチ原稿を40語程度で書く。	○	○	○
				○	○	○
		第2回考査				
	7	Lesson 9 Are you eco-friendly? 動名詞	環境問題について動名詞を用いて表現する 環境保護のためにできることについてクラスメートとやり取りして、情報を伝え合う。	○	○	○
				○	○	○
2	8		環境保護についてのスピーチ原稿を40語程度で書く。	○	○	○
			  			

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
2	9	Lesson 10 What sports do you like? 分詞	スポーツイベントについてクラスメートとインタビューし合う。 スポーツイベントについてのインタビューの会話をクラスで実演する。 自分が最近したスポーツについてのブログを40語程度で書く	○		○
		第3回考査		○	○	○
	10	Lesson 11 That's new to me. 分詞、分詞を用いた構文 熟語	さまざまな国の労働時間や祝日の数についての情報をもとに、クラスメートとやり取りしてその情報を伝え合う。 さまざまな国の労働時間や祝日の数について30秒程度で発表する。 野菜とくだものの違いについてのパラグラフを40語程度で書く。	○		○
				○	○	○
				○	○	○
	11	Lesson 12 Which Nobel Prize winner do you admire most? 関係代名詞	ノーベル賞受賞者についてクラスメートとやりとりして、情報を伝え合う。 自分の尊敬する人についてのパラグラフを30語程度で書く。	○		○
				○	○	○
		第4回考査				
	12	Lesson 13 I'm interested in history 関係副詞	歴史上の偉人についてクラスメートとやりとりして、情報を伝え合う。 自分が選んだ歴史上の偉人について30秒程度で発表する。 日本の歴史的建造物について紹介するパラグラフを40語程度で書く。	○		○
				○	○	○
				○	○	○

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
3	1	Lesson 14 Various countries around the world 比較	自分が行きたい国などについてクラスメートとやりとりして、情報を伝え合う。	○		○
			自分が行きたい国などについて30秒程度で発表する。	○	○	○
	2	第5回考査	2つの都市の気候の違いについて説明するレポートを40語程度で書く。	○	○	○
	3	Lesson 15 What job are you interested in? 仮定法	自分が興味のある職業についてクラスメートとやりとりして、情報を伝え合う。	○		○
			自分が興味のある職業について30秒程度で発表する。	○	○	○
			26歳の自分自身を想像して説明する文章を40語程度で書く。	○	○	○

1 この科目の構成について

教科	外国語	科目	英語演習			単位	3	単位
対象コース	総合	コース	対象クラス	2 年	3 組			
使用教科書								
使用副教材	英検総合トレーニング準 2 級（旺文社）、英検準 2 級でる順パス単 5 訂版（旺文							

2 この科目の学習目標・学習方法について

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか

日本英語検定協会主催「実用英語技能検定（英検）」において、準2級に合格できる学力を身につける。

学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか

(1) 学校

板書内容をまとめ、復習を中心とした自学自習に対応できる状態にする。

(2) 家庭

課題の予習、学習内容の復習。

定期的に実施される小テストの対策・準備。

3 この科目の評価規準と評価方法について

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準 (内容のまとめごと)	【読むこと】 日常的な話題について、基本的な語句を用いた文章であればその概要を読んで捉えることができる語彙・熟語・構文を取得している。 【聞くこと】 日常的な話題について、ゆっくりかつはっきりと話されればその概要を聞いて捉えることができる語彙・熟語・構文を取得している。 【話すこと】 日常的な話題について、情報や気持ちなどを基本的な語句を用いながら話して伝えることができる語彙・熟語・構文を取得している。 【書くこと】 日常的な話題について、情報や気持ちなどを基本的な語句を用いながら文章を書いて伝えることができる語彙・熟語・構文を取得している。	【読むこと】 日常的な話題について、基本的な語句を用いた文章であればその概要を読んで捉えることができる。 【聞くこと】 日常的な話題について、ゆっくりかつはっきりと話されればその概要を聞いて捉えることができる。 【話すこと】 日常的な話題について、情報や気持ちなどを基本的な語句を用いながら話して伝えることができる。 【書くこと】 日常的な話題について、情報や気持ちなどを基本的な語句を用いながら文章を書いて伝えることができる。	総合的な観点で授業参加しているかどうか
評価方法	小テスト、授業課題	小テスト、授業課題	出席状況、授業態度

4 この科目の学習計画について

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				評価の観点		
学期	月	学習の項目	学習の内容	知	思	主
	4～10	- 語彙・熟語・長文読解 ライティング リスニング ※第2回英語検定 一次試験に向けた対策	過去問や問題集等を活用し、 一次試験突破に向けた知識の習得、知識の活用を繰り返す。	○	○	○
	10～11	- スピーキング - 語彙・熟語・長文読解 ライティング リスニング ※第2回英語検定 二次試験に向けた対策	二次試験対策として、 スピーキングの活動を中心とする			
	11～1	- 語彙・熟語・長文読解 ライティング リスニング ※第3回英語検定 一次試験に向けた対策	過去問や問題集等を活用し、 一次試験突破に向けた知識の習得、知識の活用を繰り返す。			
	2～3	- スピーキング - 語彙・熟語・長文読解 ライティング リスニング ※第3回英語検定 二次試験に向けた対策	二次試験対策として、 スピーキングの活動を中心とする			